

第37回京都府小学生ハンドボール大会要項

1 趣 旨

本大会は、少年少女にハンドボール競技の歓びを経験する機会と場を提供するとともに、教育的配慮を十分に考慮し、ハンドボールを通じて少年少女相互の交流と友情を深めることをねらいとして開催するものである。

2 主 催

京都府ハンドボール協会

3 後援

京田辺市教育委員会

4 実施日

1日目 令和3年6月12日（土）予選

2日目 令和3年6月13日（日）準決勝・決勝

5 場 所

田辺中央体育館（1面）

6 参加資格

(1) (公財)日本ハンドボール協会の2021年度登録されたチーム及び個人

(2) 小学校4～6年生の児童とする。

7 大会参加料及び支払い方法

1チーム15,000円（大会当日受付で徴収します。）

8 チーム編成

(1) 1チームで役員5名以内、選手20名以内とする。

役員とは、チーム責任者（団長）、監督、コーチ、マネージャーとする。

(2) 各チームは、必ずチーム責任者によって引率され、大会期間中、選手の全ての行動に責任を負うものとする。

(3) チーム役員は、(公財)日本スポーツ協会または(公財)日本ハンドボール協会が認める公認スポーツ指導者（J級指導員、スポ少認定員を含む。）を1名以上有することが望ましい。

(4) 男女混成チームの参加は、認めない。

9 競技規則及び競技方法

(1) 2021年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則に準じ、Jクイックハンドボールにより行う。

(2) 使用球は、(公財)日本ハンドボール協会検定球 {1号球モルテン社製ヌエバX4000(H1X4000)} とする。

(3) 試合における両面テープの使用を可とする。

(4) 試合方法は、主催者で別に定めるとおりトーナメント戦とする。

(5) 作戦タイムは、前半・後半に各1回のみ取得できる。

(6) 試合時間が終了しても勝敗が決しない場合は、5分休憩後、第1延長戦(前半5分-休憩1分-後半5分)を行う。第1延長戦でも勝敗が決しない場合は、代表3名による7mTCで勝敗を決する。

(7) 毎試合前に(公財)日本ハンドボール協会選手登録証を提示する。

9 その他

(1) コートの広さは、36m×20mとする。

(2) 参加者は、ユニフォーム等・体育館シューズ・タオルを各自持参すること。

(3) 男女優勝チーム・準優勝チームは令和3年度全国小学生ハンドボール大会の出場権を得る。

(4) 各チームの駐車台数は最小限に抑えること。

(5) 各チームはチーム役員内から2名を大会運営に係る役員として参加させる。(試合結果に関わらず、大会両日8:30に集合し、終日参加)

10 新型コロナウイルス感染症拡大防止について

(公財)日本ハンドボール協会によるガイドラインに基づき実施する。

- (1)本大会は無観客試合とする。ただし、世話係としてチーム5名までの保護者の会場入りは可とする。なお、対戦チーム同士の要請があった場合、主催者が委託した業者により、YouTube 配信（ライブ配信）を実施する。対戦間で実施を希望しないチームがあれば該当の試合の配信は行わない。
- (2) 発熱、咳、倦怠感などの風邪の症状及び味覚嗅覚を感じない者の大会参加を認めない。また、2週間以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も大会参加を認めない。
- (3) 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を認めない。
- (4) 大会当日に会場において発熱等の症状がある者が出たチームには、出場辞退の勧告を行うとともに、該当の試合については棄権扱い（12-0）とする。なお、棄権する該当試合までの勝敗についてはその結果が採用される。
- (5) 選手、チーム役員、保護者、大会役員、審判員、競技役員、大会関係者ともに、2週間平熱を超える発熱がないことに加え、当日の体温を確認し体調の管理を徹底すること。
- (6) 入館時のマスク及び体温について、選手、チーム役員、保護者、大会役員、審判員、競技役員、大会関係者は必ずマスクを着用し、体温検知カメラや温度計にて検温し入館すること。また、館内では競技中の選手・審判員以外は常時マスクを着用とし声を出しての応援はしない。
- (7) 大会期間中、選手、チーム役員、保護者、大会役員、審判員、競技役員、大会関係者ともに健康状態と連絡先などが明記されているチェックシートを会場受付に提出すること。また、大会参加者に感染が判明した場合には、関係機関に公表する場合がありますので周知してください。

※チェックシートについて

参加チーム・保護者について、会場受付に提出すること。(1日目及び2日目ともに提出)

※入退館について

1日目のみ指定された時間に入館すること(抽選結果により指定する)。またチームの試合が終了後、速やかに退館すること

- (8) 大会期間中に感染が判明した場合は、主催者と協議し迅速に対応する。
- (9) 大会に関するすべての者が、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- (10) 今後の新型コロナウイルス感染症拡大状況等によって、大会の開催を延期又は中止する場合は、全国大会に出場する京都府代表及び開催地代表は抽選で決定する。